

相生市議会だより

第128号

平成30年2月10日

発行：相生市議会〈相生市旭一丁目1番3号 ☎23-7122〉

編集：議会報編集委員会



きれいになった遊具を囲んで（テレジア幼稚園）



十二月議会から
十二月定例会は十二月五日から十二月十四日までの十日間にわたって開催されました。
今期定例会では、報告二件、事件案件七件、条例改正四件、補正予算十一件、人事案件四件、請願一件、意見書一件を審議し、請願を除く、すべての案件は、可決、同意されました。その主なものは八ページにまとめました。
また、九月議会で決算審査特別委員会に付託されておりました平成二十八年度各会計決算はすべて認定されました。
一般質問は、六名の議員が行い、市当局の現状方針等考え方をいただきました。その概要については、二、四ページにまとめました。

(十二月議会)
一般質問

- ・公共施設等総合管理計画について
- ・地域公共交通について

いわさき おさむ
岩崎 修

問 公共施設等総合管理計画における公共建築物の将来コスト削減の数値目標「保有床面積四十五％削減」は過大ではないのか、目標設定の考え方について、伺います。

答 数値目標は、過去の投資的経費状況から算定し、更新等を限られた財源の中で進めていくものとして、設定しています。施設の機能を維持しながら、将来的に床面積を縮減していくというもので、可能な限り次世代に負担を残さないための数値目標であり、課題解決のためのものとして、ご理解いただきたいと考えています。

問 公共建築物の保有床面積縮減方針について、伺います。

答 縮減方針には、施設廃止、民間や地元への譲渡、施設機能を複合化・集約化するといったことが考えられます。

問 高齢者ドライバーの交通事故が多発し、運転免許の自主返納が増えていると言われています。しかし、運転免許を失うことは生活のための交通手段を失うことにほかならず、地域公共交通の整備は重要と考えます。地域公共交通総合連携計画の取組みの現状と課題について、伺います。

答 路線バスについては、市として財政支援を行い、全ての路線の運行が守られています。課題は、利便性の向上や利用の促進ですが、相生市路線バスを守る会を発足させ、利用を促し路線を守っていく活動を始めています。

また、相生駅での乗り換えの際の環境改善のために、現在、建設中の相生駅前総合情報発信施設には待合所の設置のほか、乗換え案内、デマンドタクシーの予約ができる窓口を設置し、利便性・快



適性の向上を図ります。

デマンドタクシー事業については、交通不便地域である矢野・坪根地区で試験運行を行っています。対象地区の拡大については、食品スーパーや病院など、民間の送迎サービスが充実されている状況もあり、特に高齢者が対象となる地域公共交通や交通弱者対策を考え、上で、地域公共交通総合連携計画の目標年次である平成三十四年度を目途に検討を行ってまいります。

・東京オリンピック2020について
たかはる 高明
もりした 森

問 第三十二回オリンピック東京大会、第十六回パラリンピック東京大会は、東北震災から復興した日本をアピールすることも一つの意義

として開催されます。日本中の応援、支援によって成功させて終了しなければなりません。今回のオリンピック・パラリンピック東京大会開催に関して、相生市として、スポーツ振興、地域創生の観点からどのように関わることができるのか、お示しください。

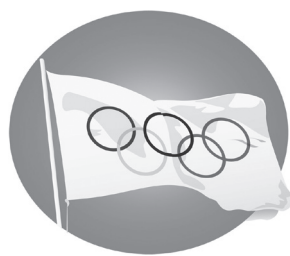
答 東京オリンピック・パラリンピックの開催の意義は、世界中の人々が夢と希望を分かち合える歴史に残る大会にするとともに、「復興五輪」と称されるように、日本を再興し、成熟社会における先進的な取り組みを世界に示す契機とされ、特に、パラリンピックでは障害者の自立や社会参加を促す大きな力となるものとされています。相生市としても、これを契機に、スポーツへの動機づけやスポーツ機会の確保に努めていきたいと考えています。

二〇二〇年に向け、全国的に今後ますます関連事業等が増えてくるのではないかと思っています。その広がりの中において、相生市としても、東京オリンピックを相生の元氣

づくりの機会の一つとして捉えていきたいと考えています。

オリンピック開催にあたり、世界各国からの外国人観光客が今まで以上に増加することが予想され、世界文化遺産の「姫路城」にも多くの外国人観光客が訪問することが考えられます。訪れた観光客が、「姫路城」のみにとどまらず、播磨地域のさまざまな観光地へ訪問する流れをつくることで、播磨地域全体の経済効果につながると考えられます。

相生駅前総合情報発信施設をその拠点とし、インバウンドに対応した広域観光案内所としての役割を果たしていかなければならないと考えており、新しい人の流れをつくることができ、地域創生につながるのではないかと考えています。



市役所庁舎内の
駐車場について

たなか ひでき
田中 秀樹

問 現在、平成三十年三月二十二日を工事期間として市庁舎一号館の耐震工事、また、市民体育館改修工事が実施されています。そのため、市役所駐車場が狭くなり、利用者にご不便をかけているのが現状です。一号館駐車場及び立体駐車場の駐車可能台数をお示しく下さい。

答 立体駐車場の一階は五十台、内訳は公用車用十六台、市民用三十四台、二階は四十八台、内訳は公用車用二十二台、職員用二十台、市民用六台、三階は五十一台で全て職員用です。立体駐車場は合計百四十九台となっています。一号館周囲の駐車場区画については、四十三台となっており、全て市民用・来客用です。一号館駐車場については、総合計百九十二台となっています。



市庁舎立体駐車場

問 駐車場の管理部署及び管理体制を伺います。

答 庁舎管理の担当である財政課が担当しており、立体駐車場に設置している消防設備の法定点検や駐車場全体の清掃等の維持管理のほか、長時間駐車車両のチェックも実施しています。

問 立体駐車場一階に、三台のナンバーなしの車両が長期間駐車されているが、その現状を把握されているか、伺います。

答 ナンバーなしの車両については、現在三台が駐車しています。この三台は、徴収対策室が税金の滞納者から差し押さえたものであり、立体駐車場一階の公用車用スペースの一角に保管しているところです。

問 利用目的以外での使用について、今後の対応をお示しく下さい。

答 庁舎周辺の駐車場が重なるため、行事等が制限されるため、差し押さえ車両の適切な管理場所の確保に努めるとともに、長時間駐車車両のチェックを引き続き行い、日常管理を適切に行っていきます。

相生市の管理について
市文化会館（愛称：なぎのホール）等
保育所（愛称：ホーリ）等
の管理・運営について
なかに 彦彦
中野 有彦

問 利用者負担額（保育料）が近隣と比較し、高額となっている。仮に三歳児未満の三号認定の市民税所得割課税額の最高区分で比較する

と、県内で十番目に高い。相生市より高いのは尼崎や芦屋、宝塚など、いずれも大きな市となっている。市として見直しをどう考えているのか。

答 また、多子世帯の利用者負担額の軽減についても、所得、年齢制限の撤廃は考えられないのか。

問 幼児教育無償化などの国の動向や、相生市の財政状況を十分に踏まえ、見直しの時期等を検討していきたい。その際には、所得や年齢制限の撤廃等についても協議してまいります。

問 今度相生市は、待機児童がいなかったが、今年度は、若干であるが待機児童が出た。現在の待機児童の現状は。

答 平成二十九年十二月一日現在、九名であり、その他に、特定の保育施設のみを希望されている児童が二名いる状況です。

問 公立保育所施設の今後について、市内に三園あるが、相生保育所、矢野川保育所は、耐用年数の四十五年が迫っている。建て替え、統合



矢野川保育所

など、今後の見直しは。

答 平成二十八年度に策定した相生市公立施設等総合管理計画に基づき、保育所を含む各施設の方向性、施設分類でみた機能優先度、集約化と複合化の考え方、財源との調整等について、公共施設マネジメント検討委員会において検討を進めています。この検討状況や、国の「子育て安心プラン」における女性就業率の目標に対応できる保育の受け皿の整備等も踏まえ、教育・保育施設の適正配置を検討しながら、建て替え、統合などを協議してまいります。

問 文化会館が開館して一年半が過ぎ、自主事業も色々行われてきた。今後は、若者向けのアーティストなどを呼んで来れないか。若者の関心が低いということをお願いしたい。

答 アーティストによつては千席以上など、席数制限がある場合があるが、若者が行けるようなコンサートの開催について、検討していきます。

・牡蠣ガラの処理について

まき木
みやこ宮

問 今は牡蠣ガラを引き取ってくれる企業があると聞いているが、全数引き取りをしてくれるのでしょつか。

答 肥料・加工品の原料にするため、全数無償引き取りしてくれています。

問 赤穂市・たつの市ではどのように処理をしているのでしょつか。

答 近隣市も同様の処理をしています。



牡蠣ガラ

問 将来も現状のまま、牡蠣ガラが処理できるでしょつか。

答 現状は肥料、飼料用でJA全農とタイアップして販路を確保し、処理しています。

将来は、舗装アスファルトの混合物・油吸着材、化粧水やボディソープの添加剤としての利用を期待しています。

問 今は相生の牡蠣養殖産業として発展しているが、行政として水産の将来的な展望とPRを含めたサポート体制をどのように考えるか。

答 観光協会の展開（牡蠣まつり、マップ、のぼり、観光アプリ）や、牡蠣ガラの集積場拡大事業等、漁業振興のための各設備に対する助成を行っています。

問 今後も牡蠣の生産量は増加すると考えられると、現在、兵庫県全体の求人倍率は上昇しているが、求人倍率の上から西播地区の雇用創出のために、地元で排出する牡蠣ガラを有効活用して、地元産業にするため、調査研究や、産学協働等も活用しながら、産業として育てて頂ければと願っている。

県に協力いただき、赤穂・相生・たつの三市の広域連携で、殻を持ち寄り有価物の肥料生産を考えてはどうか。

答 牡蠣ガラは、すでに民間企業に引き取られ、商品化されている中、民間の主體的な取り組みを支援し、再資源化を推進させたい。

また、水産業や漁村地域の再生に向けた取り組みには、国の「浜の活力再生プラン」の交付金の活用を検討してほしい。

・市税等の現状について

たかし
みうら三浦 隆利

問 徴収率の現状について伺います。

答 県下では、市税は、平成二十三年度十九位、平成二十四年度から平成二十八年年度までは三位となっています。国民健康保険税は、平成二十三年度十二位、平成二十四年度六位、平成二十五年年度六位、平成二十六年年度から平成二十八年年度が七位となっています。

問 今後の見通しについて伺います。

答 相生市は、標準的な徴収率を上回っています。一方、トップランナー方式による標準的な徴収率が上昇改定されることにより、平成二十八年年度決算数値で試算すると地方交付税が、約八百万円減少し、この状況は今後も続くと考えています。

問 市における債権の徴収対策について

相生市債権管理調整会議の開催状況を伺います。

答 各債権担当課責任者で構成されている債権管理調整会議をこれまで二回開催しています。第一回目は会議設置要綱及び県内他市町における債権の管理状況の確認、第二回目は、債権管理条例案について協議しています。

問 使用料などの非強制徴収債権に係る問題点について、伺います。

答 徴収対策室でかなりの債権を集約し、対応していますが、全ての情報を一元化することは、地方税法第二十二条に守秘義務規程があり、各債権の担当課で徴収にあたるのが現状では良いと考えています。

問 市税等の徴収率の向上対策について伺います。

答 債権条例、規則を制定し、初期対応の中で、各債権担当課がその運用によって、手続きを進めることができるという部分では、最終的には徴収率の向上につながるのでないかと考えています。

平成29年第5回（12月）定例会の議決結果議員別の賛否

【賛成 ○ 反対 ×】

議案等 番号	議案等の名称	議決 結果	森下	田中	中野	宮	後	渡	岩	楠	三	角	阪	前	大	吉
			高明	秀樹	有彦	真木	正信	慎治	修	道雄	隆利	茂美	正哉	郁典	孝之	政男
認定第1号	平成28年度相生市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	平成28年度相生市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	平成28年度相生市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	平成28年度相生市看護専門学校特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	平成28年度相生市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	平成28年度相生市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	平成28年度相生市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号	平成28年度相生市病院事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第8号	平成29年度相生市一般会計補正予算について処分の件報告	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第9号	平成29年度相生市一般会計補正予算について処分の件報告	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第48号	西はりま消防組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第49号	赤相農業共済事務組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第50号	相生市立上松東集会所の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第51号	相生市立佐方福祉センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第52号	相生市立那波野地域福祉活動センターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第53号	相生市立古池自治会館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第54号	市庁舎1号館耐震補強外工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第55号	相生市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議第56号	相生市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議第57号	平成29年度相生市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議第58号	平成29年度相生市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議第59号	平成29年度相生市公共下水道事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第60号	平成29年度相生市看護専門学校特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第61号	平成29年度相生市農業集落排水事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第62号	平成29年度相生市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議第63号	公平委員会の委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第64号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第65号	教育委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第66号	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第67号	相生市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第68号	相生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第69号	平成29年度相生市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第70号	平成29年度相生市公共下水道事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第71号	平成29年度相生市看護専門学校特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第72号	平成29年度相生市農業集落排水事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第73号	平成29年度相生市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	治安維持法犠牲者国家賠償法（仮称）の制定を求める請願書	不採択	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第2号	道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

常任委員会行政視察報告

民生建設常任委員会

平成二十九年十月十七日(火)

～十月十九日(木)

○福岡県行橋市

・介護予防事業について

○佐賀県唐津市

・唐津市民病院きたはたの経営の効率化について

○広島県尾道市

・地域包括ケアシステムについて

委員長 田中 秀樹

副委員長 岩崎 修

【委員】

森下 高明・宮艸 真木

後田 正信・楠田 道雄

吉田 政男

福岡県行橋市は、地域包括支援センターの統括部門として、市役所福祉部介護保険課に、三職種(主任介護支援専門員・社会福祉士・保健師)を配置しています。定期的に三職種会議を開催し、各専門職の役割を明確にした上で、チームとして、相談力の強化に取り組んでいます。

佐賀県唐津市は、平成二十一年から総合外来を導入しています。平成二十五年に地域連携室を設置し、NSW(医療ソーシャルワーカー)が中心となり、病診(病



佐賀県唐津市にて

介)連携や在宅復帰の支援のほか、病床利用率の把握等、相談調整業務の充実強化を図り、健全な経営に取り組んでいます。

広島県尾道市は、公立みつぎ総合病院を中核に、介護老人保健施設、ケアハウス、グループホーム等を一体的に整備し、施設機能の集約化を図り、急性期・回復期・維持期・緩和期までを網羅した病床機能を確保しています。院内に整備している健康管理センターに保健師を配置し、看護師等と共に在宅ケアに取り組む等、地域包括ケアシステムを構築しています。

各視察先において、本市の状況と比較し、意見交換を行いました。

総務文教常任委員会

平成二十九年十月二十四日(火)

～十月二十八日(木)

○岩手県遠野市

・地域創生について

○岩手県盛岡市

・小中一貫教育について

委員長 渡邊 慎治

副委員長 阪口 正哉

【委員】

中野 有彦・三浦 隆利

角石 茂美・前川 郁典

大川 孝之

岩手県遠野市は、まちづくり再生のため、庁舎、中心市街地再整備等のハード整備や、企業と連携し、旧学校跡地を活用した遠野みらい創りカレッジを開校する等、積極的な取り組みを展開しています。また、六次産業化の振興により、市全体の総合産業の底上げを図っており、名産であるホップの生産者及び生産量の減少に立ち向かうためのビールプロジェクトとして、どぶろく特区全国第一号の認定を活かし、醸造家・発酵技術者の育成や情報発信を進める発酵プロジェクトを実施しています。その他、地域資源を活用した様々な事業を展開しており、本市の状況と比較

し、意見交換を行いました。



岩手県盛岡市にて

し、意見交換を行いました。

岩手県盛岡市は、連携型一貫教育を実施し、小・中学校の教師が連携を強化し、以下のような小中一貫教育を推進しています。①小・中学校合同の授業研究組織を構築し、義務教育九年間の系統性を意識した指導や児童・生徒のそれぞれの発達段階を考慮した授業実践、②小学校では中学校教員の専門性を生かした指導、中学校では小学校教員の丁寧な指導や個に応じた指導を学び合うチームティーチングの実施など。

また、平成二十八年に、施設一体型小中一貫教育校である「盛岡西峰学園」を開校しています。本市の状況と比較し、意見交換を行いました。

委員会の審査から

民生建設常任委員会
(十一月二十一日開催)

「国民健康保険制度改正について」

問 制度改正によって市民の負担、また市の負担はどのようになるのか。また、いつ頃からどのような手続きが必要であり、時期等はどうか。

答 できる限りなだらかな形となるよう税率を決定していきたい。また、市の負担については、今後県の示す納付金、その納付金のうち国保税としていくらを賦課するのかによって、一般会計からの繰り出しを検討していく必要がある。今後のスケジュールについては、十二月の仮算定、来年一月に示される確定数値をもって本市の国保運営協議会に諮り、来年三月議会で条例改正を審議いただく予定である。

問 保険税を引き上げないための市独自の考え方を示して欲しい。

答 医療費に対して極端に低い本市の国保税を検討するうえで、最も考えるべきことは、被保険者の方の負担が短期間で増加しないように政策的に取り組んでいくことであり、そのために基金や繰越金の有効活用を一番に考えたい。

県の国保運営方針案にも「同一所得であれば同一保険料」という将来的な保険料水準の統一が明記されており、今、安易に保険料を引き上げるために一般会計からの法定外繰入を行えば、実際には、急激に大きな負担をお願いすることになるかもしれない。

問 「介護保険事業計画の策定について」
介護支援専門員調査では、「困難事例のケアマネジメントの方法がわからない。医療機関との連携がうまくいかない」という意見が多くあるが、現場からはどのような意見があるのか。

答 高齢者数は増加し、高年齢者数も多種多様な事例も多様化しているため、ケア会議の中でも少し多くの困難事例について、検討できるように考えていきたい。

問 三月に改革プランが策定されたが、改

革が進んでいないように思う。平成二十八年度の監査結果報告でも、市民病院の役割の明確化、地域医療を担う医療提供体制の確立、空き病床の活用、医療スタッフの確保について指摘を受けているが、改革プランの目標を何パーセントの達成状況だと考えているか。

答 数値で表すことは難しいが、高いと認識している。県が策定した地域医療構想に基づきながら、今後の市民病院の方向性を考えていくことが重要である。また、空き病床の活用、医療スタッフの確保については、経費が関係してくることであり、病院長と費用対効果の面も含めて検討していきたい。

問 昭和三十二年頃に建築しており、経年劣化などもかなり激しい箇所もあり、現在は屋根の葺き替え等のメンテナンスを行っている。建物の更新の時期も含めて、実施計画とも調整しながら、着手時期や存続について検討していきたいと考えている。

問 市民病院改革プランの進行について

三月に改革プランが策定されたが、改

革が進んでいないように思う。平成二十八年度の監査結果報告でも、市民病院の役割の明確化、地域医療を担う医療提供体制の確立、空き病床の活用、医療スタッフの確保について指摘を受けているが、改革プランの目標を何パーセントの達成状況だと考えているか。

答 数値で表すことは難しいが、高いと認識している。県が策定した地域医療構想に基づきながら、今後の市民病院の方向性を考えていくことが重要である。また、空き病床の活用、医療スタッフの確保については、経費が関係してくることであり、病院長と費用対効果の面も含めて検討していきたい。

問 昭和三十二年頃に建築しており、経年劣化などもかなり激しい箇所もあり、現在は屋根の葺き替え等のメンテナンスを行っている。建物の更新の時期も含めて、実施計画とも調整しながら、着手時期や存続について検討していきたいと考えている。

問 将来の相生市をどうすべきかを考えた地域創生にしてみたいと思うが、どうか。

答 地域創生は長期的に対応していく内容

であり、将来を見据えて取り組んでいる。短期ではできない相生の教育は一つの目玉である。

問 効果検証として、行政評価第三者評価委員会からの指摘事項があるが、今後、どのように進められるのか。

答 まだ、指摘事項に對する対応は決まっていないが、プロモーション事業において、相生市の知名度向上の効果測定については難しく、今後PRを続けながら、研究していきたいと考えている。

問 今後の状態を想定して、視察をしていると思うが、平成二十九年度はどのような目的を持っていくのか。

答 小中一貫を進める学校は、いくつかのタイプがあり、それらの良さ、課題などを把握することを目的に、視察を行っている。本年度予定している小野市においては、連携型、併設型の二つのタイプを見せていただくこととしている。

十二月議会で
決まったこと

【報告】

◇平成二十九年相生市一般会計補正予算について処分の件報告

・台風十八号に伴う復旧工事請負費、及び十月二十二日執行の衆議院議員総選挙経費などに関する予算の報告を承認しました。

【事件案件】

◇西はりま消防組合規約の変更について

◇赤相農業共済事務組合規約の変更について

◇相生市立上松東集会所の指定管理者の指定について

◇相生市立佐方福祉センターの指定管理者の指定について

◇相生市立那波野地域福祉活動センターの指定管理者の指定について

◇相生市立古池自治会館の指定管理者の指定について

◇市庁舎一号館耐震補強外工事請負契約の変更について

◇相生市印鑑条例の一部を改正する条例の制定

◇相生市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

◇相生市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

◇相生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【予算】

◇平成二十九年相生市一般会計補正予算

◇平成二十九年相生市国民健康保険特別会計補正予算

◇平成二十九年相生市公共下水道事業特別会計補正予算

計補正予算
◇平成二十九年相生市看護専門学校特別会計補正予算

◇平成二十九年相生市農業集落排水事業特別会計補正予算

◇平成二十九年相生市介護保険特別会計補正予算

◇平成二十九年相生市病院事業会計補正予算

【人事】

◇公平委員会委員として次の方の選任に同意しました。

相生市緑ヶ丘二丁目

八番二十四号

日谷 聖一さん

◇固定資産評価審査委員会の委員として、次の方の選任に同意しました。

相生市千尋町

六番二十三号

出水 群士さん

相生市若狭野町八河

四百二十九番地

長治 忍さん

相生市矢野町菅谷

百九番地

水野 一郎さん

◇教育委員会の委員として次の方の任命に同意しました。

相生市相生五丁目

十番二号

栗原 英子さん

◇監査委員として次の方の選任に同意しました。

姫路市飾磨区山崎

二百九十番地二

林 俊行さん

【不採択】

◇治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定を求める請願書

意見書

次の意見書が、十二月議会でも可決されました。

◇道路整備の推進に必要な財源の総額確保を求める意見書

☆☆☆議会を傍聴しませんか☆☆☆

次の定例会は、2月26日(月)から、開催する予定です。

本会議及び委員会の日程は、決まり次第、相生市のホームページに掲載します。

問合せ先：議会事務局 ☎23-7122

▶ <http://www.city.aioi.lg.jp/site/gikai/>

●相生市議会だよりは再生紙を使用しています。